

一般選抜試験（A 日程）問題

世界史探究（60分）

（服飾文化専攻）

第1問 次の「隋唐帝国と日本」に関する文章を読み、下の各問に答えなさい。

A 6世紀末、中国を統一した隋は、律令の制定や (a) 科挙の導入などによって中央集権化を進めた。しかし、度重なる (1) 遠征の失敗により各地で反乱が起こり、混乱のなかで自立した武将の (2) が隋を倒して唐を建国した。(b) 第2代の太宗は唐の支配体制の基礎を固め、第3代の高宗のときに至って、唐はユーラシア大陸東部の大部分を支配する大帝国となった。都であった (3) は、人口100万を超える国際都市として栄え、(c) シルクロードを通じて西アジアやインド、さらには地中海世界から文物や宗教がもたらされるなど、唐は東西交流の中心となった。また、港湾都市の (4) などには市舶司が設置され、(d) ムスリム商人などとの交易が盛んに行われた。こうして広域的な交流の中心に立った唐は、周辺諸国に対して「冊封」による君臣関係の承認と、「朝貢」による交易・外交儀礼を組み合わせて、東アジアの国際秩序を築いた。

問1 文章中の (1) ~ (4) に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。

《語群》

ア. 長安 イ. 広州 ウ. 百済 エ. 高句麗 オ. 李淵 カ. 楊堅

問2 下線部 (a) について、科挙の歴史に関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 唐の時代に編集された『五経正義』は科挙の統一的な解釈基準とされた。
- 2 宋では、皇帝専制体制を支えるため、科挙の最終試験として皇帝が自ら行う「殿試」を導入した。
- 3 元では科挙が積極的に実施され、優れた漢人や南人が公平に登用された。
- 4 清朝は、1905年に科挙を廃止し、新たな学校制度の整備を始めた。

問3 下線部 (b) について、太宗と高宗に関する事項で次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

- a 太宗の治世は後世になって「開元の治」と称えられた。
- b 高宗の死後、皇后の則天武后が帝位につき、国号を周とした。

- ア. a-正 b-正
- イ. a-正 b-誤
- ウ. a-誤 b-正
- エ. a-誤 b-誤

問4 下線部 (c) について、唐代の東西交流に関して正しい文を下から 1 つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 アラム人が中央ユーラシア帯のネットワークを担っていた。
- 2 唐に伝わった景教とはマニ教のことである。
- 3 『大唐西域記』は、唐の僧であった義浄の旅行記である。
- 4 ペルシア伝来のポロ競技が唐の貴族の間で流行した。

問5 下線部 (d) について、ムスリム商人が利用した、三角帆をもつ木造船の名称を下から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

- ア. ダウ船
- イ. ジャンク船
- ウ. ガレー船
- エ. ガレオン船

B 隋・唐に対して日本は遣隋使や遣唐使などの朝貢使節を派遣したが、冊封は求めなかった。特に (a) 隋には「日出づる処の天子」と記した国書を送り、対等な関係を求めたことが知られている。663年、朝鮮半島で起きた (1) の戦いに敗れ、一時的に使節の派遣は中断したものの、その後も自立した立場を保ちつつ、遣唐使を通じて中国文化や諸制度の導入に努め、律令に基づく国づくりを進めた。唐の都にならい、(2) 京などの都城が造られ、仏教を中心とした国際色豊かな (3) 文化が発達した。「日本」という国号が正式に用いられるようになったのもこの時期である。一方、(b) 朝鮮半島を統一した新羅や、日本海を挟んで日本と交流のあった (4) は唐の冊封を受けた。

問1 文章中の (1) ~ (4) に該当する語句を下の《語群》から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

《語群》

- ア. 高麗
- イ. 渤海
- ウ. 楽浪
- エ. 天平
- オ. 平城
- カ. 白村江

問2 下線部 (a) について、この国書を受け取った隋の煬帝が行ったこととして正しい文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 北周の武将として権力を握り、隋を建国した。
- 2 華北と江南を結ぶ大運河を完成させた。
- 3 南朝の陳を滅ぼし中国を統一した。
- 4 租庸調制にかわって両税法を導入した。

問3 下線部 (b) について、新羅に関する事項で次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- a 骨品制と呼ばれる厳格な身分制度があった。
- b 仏教を保護し、仏国寺などの寺院を建立した。

- ア. a-正 b-正 イ. a-正 b-誤
ウ. a-誤 b-正 エ. a-誤 b-誤

問4 894年に菅原道真の建議により、遣唐使の派遣が停止されました。次にあげる〔史料〕は、朝廷に建議した書状の一部を現代語訳にしたものです。この〔史料〕を読み、遣唐使が停止された理由を、簡潔に説明しなさい。

〔史料〕

私（菅原道真）がつつしんで申し上げます。唐に滞在中の僧の中チュウカン権が昨年3月に商人の王オウトツ訥らに託して送ってきた報告を見ましたところ、唐の衰退した様子が詳しく記載されておりました。～中略～

私どもは、過去の記録を調べましたが、これまでの遣唐使の中には、海を渡る途中で遭難し命を落とした者もいれば、海賊に襲われて命を失った者もいます。ただ、唐に到着してからは、旅の困難や飢えや寒さによる悲哀はありませんでした。

中権が報告した通りであれば、これからの遣唐使は何が起こるかは推して知るべきでしょう。

「請令諸公卿議定遣唐使進止状」（『菅家文草』卷九）より抜粋

第2問 次の「フランス絶対王政と服飾」に関する文章を読み、下の各問に答えなさい。

A 絶対王政とは、(a) 16～18世紀のヨーロッパに現れた政治体制のことであり、(1) 神授説を理論的支柱とする。「朕は (2) なり」と述べたとされるフランス国王 (3) による統治がこの体制の典型例であった。彼は、(4) 様式の宮殿である広大な (b) ヴェルサイユ宮殿に貴族たちを集め、儀礼的な (c) 宮廷生活への参加を強いる一方、(d) 自ら率先して豪華な服飾を身につけ、絶大な権威を演出した。国王の肖像画 [資料1] に描かれた刺繍入りの衣装や赤いヒールは、(1) の絶対性を象徴するものであり、貴族たちも国王の寵愛を得るため、その流行を追った。服飾は単なる装飾品ではなく、(1) が貴族を統制し、社会の序列を可視化する重要な手段でもあった。

問1 文章中の (1) ～ (4) に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。(同一番号には同一の記号が入る)

《語群》

- ア. バロック イ. ロココ ウ. アンリ4世 エ. ルイ14世
オ. 王権 カ. 国家

問2 下線部 (a) について、16～18世紀のヨーロッパの歴史に関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 ルターの宗教改革は、ドイツ諸侯や都市の支持を得て拡大した。
- 2 イギリスではピューリタン革命が起こり、王権が廃止されて共和政が一時的に成立した。
- 3 スペインの無敵艦隊はイギリスとの戦いに勝利して海上覇権を維持した。
- 4 三十年戦争は、宗教対立をきっかけとして勃発し、ドイツ各地を荒廃させた。

問3 下線部 (b) について、後にこの宮殿で起きた出来事について説明した次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- a プロイセン＝フランス戦争に勝利したプロイセン王は、ヴェルサイユ宮殿でドイツ皇帝に即位し、ドイツ帝国の成立を宣言した。
- b 第一次世界大戦後のパリ講和会議の結果、ヴェルサイユ宮殿で連合国とドイツとの講和条約が調印された。

- ア. a-正 b-正 イ. a-正 b-誤
ウ. a-誤 b-正 エ. a-誤 b-誤

問4 下線部(c)について、次の文化人のうち、文中の国王に気に入られ、宮廷で喜劇を上演した作家を下から1つ選び、その記号を答えなさい。

ア. モリエール イ. モンテスキュー ウ. パスカル エ. ヴォルテール

問5 下線部(d)について、その背景の一つに、財務総監コルベールによる重商主義の推進がある。このことに関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 絹織物、レースなどのぜいたく品の生産を奨励し、外国製品には高い保護関税を課した。
- 2 輸出を増やして輸入を減らし、フランスに富を蓄積しようとした。
- 3 東インド会社などの特権的な貿易会社を設立し、海外貿易を統制した。
- 4 国内の自由な競争を促すため、ギルド（同業組合）の統制をなくし、産業の発展を図った。

[資料1]



B 18世紀に入ると、宮廷文化は(a)軽やかで繊細な(1)様式へと変化していく。この時代のファッションを牽引したのが、国王(2)の王妃マリ=アントワネットの専属モード商^{*1}であったローズ=ベルタンである。(b)平民出身ながら、その才覚で宮廷ファッション界の頂点に上り詰めたベルタンは、ファッションを単なる仕立て仕事ではなく、王妃と協働で創作する芸術へと高め、フランスがファッションの中心地となる道を切り拓いた。しかし、彼女が王妃とともに生み出す豪華な服飾は、旧体制すなわち(3)の下での特権階級の浪費と社会の経済格差を象徴するものとして、次第に批判の対象となっていった。やがてフランス革命が勃発すると、ファッションは

(3) との断絶を示すものとなった。貴族の象徴であった半ズボンは否定され、民衆は労働者階級が着用していた長ズボンを身につけ、市民の象徴とした。この人々は、革命を支えた都市民衆として (4) と呼ばれた。革命後のパリでは、ベルタンの時代のような過剰な装飾は廃れたが、彼女が築いたデザイナーと顧客が協働する制作スタイルは、その後のオートクチュール^{*2}の萌芽となった。

※1 18世紀のフランスで、流行の服飾品(帽子、リボン、レースなど)を扱った小売商。

※2 フランス語で「高級仕立服」を意味する。顧客の注文に応じて一点ものの高級服を仕立てるシステムで、19世紀半ばに確立された。

問1 文章中の(1)～(4)に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。

《語群》

ア. バロック イ. ロココ ウ. ルイ16世 エ. ルイ18世
オ. サンキュロット カ. アンシャン＝レジーム

問2 下線部(a)について、この様式を代表するプロイセンのサンスーシ宮殿が建設された都市は、のちに日本の歴史に深く関わる場となった。この都市名を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

ア. ウィーン イ. バイエルン ウ. ポツダム エ. ケルン

問3 下線部(b)について、この時代の身分制について説明した次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- a 第一身分である貴族は、免税などの特権を有していた。
b 第三身分は都市の商工業者が中心であり、農民は含まれなかった。

ア. a-正 b-正 イ. a-正 b-誤
ウ. a-誤 b-正 エ. a-誤 b-誤

問4 問題文Bおよび下の〔資料2〕〔資料3〕をみて、18世紀後半のフランスにおける服飾が果たした役割について、最も適当な文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 ベルタンの豪華なファッションは王室の権威と豊かさを示し、〔資料3〕の民衆の行動は、その文化を支持する意思表示であった。
- 2 平民出身のベルタンが、身分制度の頂点である王妃とともに〔資料2〕に見られる豪華な服飾を追求したこと自体が、旧体制の不合理性を浮き彫りにしていた。
- 3 〔資料3〕に見られる民衆の行動は、王室が服飾を通じて社会全体の統一を図ろうとしたことへの反発を示しており、革命後の機能的な服飾へと繋がった。
- 4 ベルタンはファッションを芸術に高めたが、その制作スタイルは革命後のオートクチュールによって否定された。

〔資料2〕



マリ＝アントワネットの肖像画（エリザベート＝ルイーズ・ヴィジェ＝ルブラン作）

〔資料3〕



「ヴェルサイユ行進」（作者不詳，1789年）

第3問 次の「ヨーロッパ列強のアジア・アフリカ進出」に関する文章を読み、下の各問に答えなさい。

A 17世紀以来、インドでは、イギリス東インド会社が、マドラス・ボンベイ・カルカッタを拠点として、フランス東インド会社は、ポンディシェリ・シャンデルナゴルを拠点として、アジア諸地域とヨーロッパとの交易に従事していた。18世紀初め、(1) 帝国は、(a) 第6代皇帝アウラングゼーブの死により勢力を失い、かわりに各地の地方勢力が自立して抗争を繰り返し、分裂状態が続いた。

18世紀半ばから、イギリスとフランスの東インド会社が、地方勢力の争いに介入して、インド国内の支配拡大を図り、激しく対立した。イギリスの東インド会社は、東部において、1757年、フランスと結んだベンガル太守の軍を(2)の戦いで破り、1764年、ブクサールの戦いで(1)皇帝・ベンガル太守などの連合軍に圧勝し、翌年ベンガル地方の徴税権・司法権を獲得した。さらに、南部ではマイソール戦争、中西部ではマラーター戦争により諸王国を服従させ、北西部のパンジャブ地方を(3)戦争により獲得した。こうして19世紀半ばまでに、インド全域の制圧に成功し、植民地化を完成させた。

イギリス東インド会社は、支配地で重い地税を徴収した。また、地税を安定的に確保するために(b) 新たな徴税制度を導入したことで、多くの地主や農民が、土地とその生産物に対する権利を失って没落し、インドの人々はイギリスの支配に不満を強めていった。

その中、1857年に東インド会社のインド人傭兵(4)が反乱を起こし、名目だけとなっていた(1)皇帝を擁立して戦った。この反乱は、旧支配層や旧地主層、農民、手工業者など、イギリスの支配により没落した幅広い階層の人々が参加する大規模なものとなった。しかし、指揮系統の混乱やイギリスの軍事的立て直しにより、反乱はしだいに鎮圧されていった。1858年には、(1)皇帝が流刑に処せられ、(1)帝国は名実ともに滅亡した。イギリスは東インド会社を解散させ、インドを本国政府の直接統治に移行し、1877年に(5)女王を皇帝とする(c) インド帝国を成立させた。

問1 文章中の(1)～(5)に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。(同一番号には同一の記号が入る)

《語群》

ア. ティムール イ. アクバル ウ. ムガル エ. シパーヒー オ. アン
カ. エリザベス キ. ヴィクトリア ク. プラッシー ケ. シク

問2 下線部 (a) について、アウラングゼーブが行ったことで、次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

- a 南インドの一部を除き、全インドからアフガニスタンにいたる領域を支配し、帝国最大版図を形成した。
- b イスラーム教を深く信仰し、人頭税の復活やヒンドゥー寺院の破壊を行ったため、ヒンドゥー教徒の反発をまねいた。

- ア. a-正 b-正 イ. a-正 b-誤
- ウ. a-誤 b-正 エ. a-誤 b-誤

問3 下線部 (b) について、イギリスが導入した徴税制度の内容を表した文 a と b を読んで、その名称の組合せとして正しいものを下から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

- a 政府と農民との間に立つ領主層を地主として認定し、土地所有権を与え徴税させる。主にインド東部地域で行われた。
- b 国家的土地所有のもとで農民に土地保有権を与えて直接徴税する。主にインド南部や西部地域で行われた。

- ア. a-ティマール制 b-ザミンダーリー制
- イ. a-ライヤットワーリー制 b-エンコミエンダ制
- ウ. a-エンコミエンダ制 b-ティマール制
- エ. a-ザミンダーリー制 b-ライヤットワーリー制

問4 下線部 (c) について、インド帝国の社会状況を説明した内容で、誤りを含む文を下から 1 つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 イギリス資本により電信・鉄道・港湾などが整備され、プランテーションが発展した。
- 2 宗教やカースト（ジャーティ）制にとらわれない社会の自由化が進み、身分制が解体された。
- 3 統一的な刑法の制定や高等裁判所の設置など、司法体制が整備された。
- 4 官吏や専門職育成のために、英語の学校教育も行われ、大学などが設立された。

B アフリカ大陸は、(a) 奴隷貿易がさかんであったころでも、沿岸部しか知られておらず、暗黒大陸と呼ばれていたが、19世紀後半、(1) やスタンリーらによって内陸部の様子がしだいに明らかになると関心が高まった。1880年代になると、ヨーロッパ諸国の「アフリカ分割」とよばれる領土獲得競争が激しくなり、20世紀初めまでに、(b) ほぼアフリカ全土が列強の植民地となった。

アフリカ分割が激化する契機となったのは、(2) がコンゴ領有を目指し、積極的に進出したことであった。このことに列強諸国は反発したため、ドイツ宰相の(3) が各国の調整と対立の收拾を図るためにベルリン会議を開催した。この会議において、(c) アフリカの植民地化の原則が合意されたことで、以後分割競争は急激に進むことになった。

列強諸国の中で最も広い領土を支配したのは、フランスとイギリスである。フランスはアルジェリアからサハラ砂漠を横切り、紅海に至る横断政策を進め、一方、イギリスはスエズ運河を持つ重要拠点(4) からスーダンを経て、喜望峰をのぞむケープ植民地に至る縦断政策をとった。1898年、両国は東スーダンの(5) で軍事衝突寸前の危機を起こしたが、イギリスがスーダンを、フランスがモロッコを確保することで妥協が成立し、両国の関係は改善へと向かった。

問1 文章中の(1) ~ (5) に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。

《語群》

- | | | | |
|-------------|------------|-----------|----------|
| ア. イタリア | イ. エジプト | ウ. ベルギー | エ. マフディー |
| オ. ファショダ | カ. ビスマルク | キ. チェンバレン | |
| ク. リヴィングストン | ケ. セシル＝ローズ | | |

問2 下線部(a)について、奴隷貿易は、ヨーロッパの商人がアフリカ西岸で得た黒人を、労働力として強制的に海外に運んだことであるが、黒人が最も多く運ばれた地域を下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- | | | | |
|--------|----------|------------|-----------|
| ア. アジア | イ. ヨーロッパ | ウ. オーストラリア | エ. 南北アメリカ |
|--------|----------|------------|-----------|

問3 下線部(b)について、アフリカ分割の中、最後まで独立を保った国の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- | | |
|---------------|-----------------|
| ア. リビアとチュニジア | イ. カメルーンとナイジェリア |
| ウ. リベリアとエチオピア | エ. ケニアとアンゴラ |

問4 下線部 (c) について、この原則に関わる内容で誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 ある地域を領有する場合は、現地の民族や社会と共存した共同体を設立する。
- 2 ある地域を領有する場合は、その地域でのヨーロッパ人の安全や商業活動を保証する。
- 3 ある地域を最初に領有した国が、それを他国に通告することで領有権が認められる。
- 4 領有する地域が沿岸地域であれば、都市や港湾の経済的影響を受ける内陸地域も領有する。

一般選抜試験（A日程）解答例

世界史探究（60分）

（服飾文化専攻）

第1問

A	問1	1 エ	2 オ	3 ア	4 イ
	問2	3	問3 ウ	問4 4	問5 ア
B	問1	1 カ	2 オ	3 エ	4 イ
	問2	2	問3 ア		
	問4	875年に起きた農民反乱である黄巢の乱などにより、唐の国力が弱まり、国内の治安が悪化していた。また、遣唐使は航海中の事故や海賊の危険があり、唐に到着しても荒廃した状況に遭遇する可能性があった。このため、遣唐使は廃止された。			

小計

第2問

A	問1	1 オ	2 カ	3 エ	4 ア
	問2	3	問3 ア	問4 ア	問5 4
B	問1	1 イ	2 ウ	3 カ	4 オ
	問2	ウ	問3 エ	問4 2	

小計

第3問

A	問1	1 ウ	2 ク	3 ケ	4 エ	5 キ
	問2	ア	問3 エ	問4 2		
B	問1	1 ク	2 ウ	3 カ	4 イ	5 オ
	問2	エ	問3 ウ	問4 1		

小計